

ボラまち



心の声を聴く ～自宅でも会社でも病院でもない、もうひとつの居場所～

蔵を改築した趣のあるそれは、下町の一角にあります。中に入ると、落ち着いた空間が私たちを出迎えてくれました。がん経験者の方々が、気軽に気持ちを話し合える場所「がんカフェはなのね」。開催場所のひとつである「まちなかのとらうべ」におじゃまし、共同代表の遠藤ゆき子さんにお話を伺いました。

——活動を始めた経緯をお聞かせください

私自身、がん治療の経験があります。治療は気が張る日々でしたが、ひとりになると「これから私はどうなるんだろう」と、涙がぼろぼろこぼれるんです。当時、このような場所はありませんでした。その後病院内にできたがんカフェでのボランティア活動を通して



話す場の必要性を感じました。がん経験者や家族が病院の中ではなく、気持ちを気軽に話し合える「もうひとつの居場所」だと感じて、これまでの関わりの中で出会った医師や看護師など女性5名で「はなのね」を立ち上げました。

——この場所にどんな想いがありますか

がん経験者が自分の辛さを気軽に話し合うことで、実際に体験された方から、「私はこうだったよ」とか「こんな工夫をしたよ」とか、そういうことを聞くとにより心強いですよね。悩みや辛さも人それぞれ、いろ

いろな問題があります。これからの治療のことや自分のこれからのこと、医療費のこと。それをフラットに専門職の方々に聞いたり相談したり、ここで情報交換しながらご自身で解決できるような力をつけていただきたいと思っています。

——大切にしていることやボランティアについて活動を通して思うひとつは「やりがい」です。私の人生は仕事だけでした。ボランティアをしていなければ、こんな気持ちになることはなかったと思います。この歳になってもこの先どんなワクワクすることがあるかわからないし、どんな出会いがあるかわからない。人と人とのつながりやご縁を大切に、活動していきたいと思っています。



《カフェ利用者からもお話を伺いました》

——こちらを利用されたきっかけは？

「せっかく病気になったんだから、病気のときにかできないことをやろう」と思い、ネットで調べて「がんカフェはなのね」に出会いました。この病気になると、周りとの付き合い方が変わります。下手なことを言って私を傷つけてしまうのでは…と、だんたん疎遠になってしまう。家族や医者以外と病気の話をする機会がないので、ここでの対話はありがたく思います。

※この取材の完全版は中央区社協 HP からお読みいただけます。(上部二次元コードよりアクセス)



とらうべってなに？

「とらうべ」とは、トラウベ聴診器（胎児の心音を聴くための医療器具）のこと。この場所がその昔、産婦人科だったことから、「こころの声を聴く」ことを意味し、名づけられました。

がんカフェ わたしのはなのね

まちなかのとらうべ

新潟市中央区上大川前通 11 番町 1877

新潟 はなのね

検索

ボラセンのやくわり

うけとめてつなぐ

ひろめる

まなぶ

ささえる

つたえる

ネットワーク

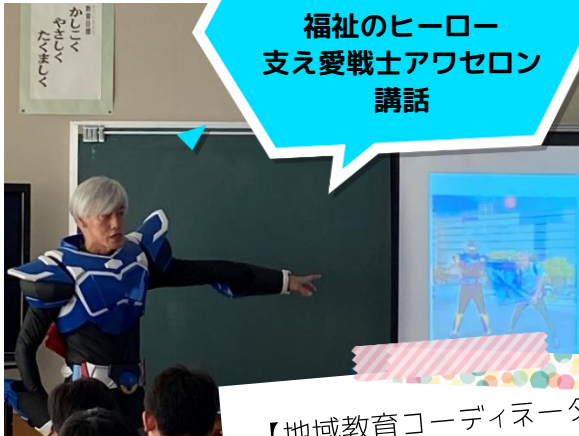


ボランティア・市民活動センター（通称：ボラセン）には6つの役割があり、そのひとつとしてボランティア活動や市民活動、地域づくりに関する情報を発信しています。

中央区内小中学校対象 福祉教育サポート事業

助成金を利用した学校の
授業風景をご紹介します♪

鳥屋野小学校
『夢サポート塾』
福祉のヒーロー
支え愛戦士アワセロン
講話



【地域教育コーディネーターより】

将来の夢について現役のプロに聞くことで、子どもたちの視野が広がり、職業の選択肢が広がる一助になると良いと考えて申請しました。

上山小学校
ブラインドサッカー
教室



【先生より】

子どもたちが実際に体験することで、福祉についてより身近に感じることができました。

助成金を利用することで呼びたい講師を呼ぶことができ、授業の内容の幅が広がりました。とのお声をいただいています。子どもたちの心の成長を図り、よりよい学びとなるようぜひご活用ください。申請のご相談は中央区ポラセンまでご連絡ください。

特技・芸能ボランティア

情報求ム!!

福祉施設や地域のイベント（敬老会や新年会など）で、特技や芸能を披露したい！という方、活動内容をお聞かせください。

施設等から依頼があった際に、コーディネートのご参考にさせていただきます。

情報提供シートにご記入の上、FAX かメールでお送りいただくか、窓口にご持参ください。



提供シートはこちらからダウンロードできます▶

元気力アップ・サポーター登録説明会

介護施設等でボランティア活動を行うサポーターの登録説明会を開催しています。

活動でポイントがたまり、翌年度に最大 5,000 円の交付金を受け取れます。

【会場】中央区社会福祉協議会

【対象】新潟市在住の 65 歳以上のかた

【日時】

2024 年 12 月 19 日（木） 10:00~11:30

2025 年 1 月 23 日（木） 10:00~11:30

【お申し込み・お問い合わせ】

中央区社会福祉協議会 025-210-8720



中央区ボランティア・市民活動センター

〒951-8062

新潟市中央区西堀前通 6 番町 909 Co-C.G.ビル 3 階

Tel:025-210-8730 Fax:025-210-8722

Mail:va-chuouku@syakyo-niigatacity.or.jp

※お車でお越しの際は、市営西堀地下駐車場をご利用ください。駐車券をお渡します。

【開所時間】 月曜日～金曜日 8:30～17:15(土・日・祝、年末年始を除く)

\\ follow me! //



Instagram
はじめました!